**第2学年3組　算数科学習指導案**

**１　題材名**　はこの　形を　しらべよう

**2　本時の学習指導**

　（１）目標

　　○身のまわりにある箱の形やさいころの形の面を画用紙に写し取り、切り取って面の形や数を調べ、面の特徴を理解する。（数学的な考え方）

　（２）展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学習活動 | 指導上の留意点 | 時間 |
| 問題場面はこの形をしらべてみよう。１　本時の問題場面について知り、課題をつかむ。　Ｃ１ どうやってつくるのだろう。　Ｃ２ 三角形や四角形の時もしらべることをしたなあ。本時の課題２　箱の面を写す。　Ｃ１ ちゃんとおさえないとずれてしまうなあ。　Ｃ２ 私の持ってきた箱にでっぱっているところがあるけどどうしたらいいだろう。　Ｃ３ 端からうつしていけば全部かけそうだ３　うつした面を観察し、近くの人で気付いたことを共有する。４　気付いたことを発表する。Ｃ１ 面が長方形でできています。Ｃ２ 面の数は6個です。Ｃ３ 同じ形の面が２つずつ3組あります。Ｃ４ 同じ面が４つあります。５　立方体ならどうなるか考える。Ｃ１ ぜんぶ同じ形です。Ｃ２ 正方形が6個です。５　まとめ | ○今までの、三角形や四角形での学習と関連づけられるようにする。○持ってきた箱と同じ箱を作ろうとする意欲を高められるようにする。○いろいろな箱があることに気付くように指導する。○「面」の用語を知らせ、箱は面によって構成されていることを伝える。はこの面を画用紙にうつして形をしらべよう○手本を示し、写し取る時の注意点を共有できるようにする。* うつした面は印をつけるようにする。
* スペースを考えて端から写していくようにする。
* 線がガタガタにならないように箱をしっかり抑えて、鉛筆で書く。

○机間指導を行い、写し方のわかっていない児童に説明しなおしたり、箱が潰れてしまいそうなものはテープで補強したりする。○特殊な形（六角柱など）を持ってきた児童がいた場合、こ　ちらで用意していた直方体の箱で行ってもらい、時間があれば持ってきてもらった箱も写すように指導する。○画用紙を配付し名前を書くように指導する。（さまざまな大きさの紙を用意しておく）○作業の時間を伝え、黒板に書いておく。○机間指導を行い、アイデアの思い浮かばない児童に対して、面の数や形に気付けるように個別で指導を行う。○さまざまな意見が出るようにする。○Ｃ４の児童がいるかどうかあらかじめ机間指導で確認しておく。○Ｃ１Ｃ４の反応に、本当にみんな同じかどうかを問い返し、はこの面の形によって特徴が変わること理解できるようにする。○Ｃ４のように4つ同じ形がある時は、正方形が含まれていることに気付けるようにする。○さらに発展させて立方体ならどうか考えられるようにする。（立方体の面を写し取ったものを用意しておく）○児童の発言をもとにまとめていく。○画用紙を回収する。 | ５１５５１０５５ |

**3　板書計画**

はこの面を画用紙にうつして形をしらべよう

まとめ

例）はこの面は長方形か正方形で、6つの面があり、面のかどは直角になっている。

立方体画用紙（見本）

気がついたこと

* + ぜんぶ同じ形
	+ 正方形が6個

画用紙（見本）

気がついたこと

* 面が長方形か正方形
* 面の数は6個
* 同じ形の面が２つずつ３組ある。
* 同じ面が４つある。（正方形があるはこだけ）
* 面のかどが直角になっている。

はこの形をしらべてみよう。

95